

原材料は全て食用素材だから安心・安全！

# 善玉菌のエサ

EMが活性しやすい栄養分をバランスよく配合し、糖蜜よりも手軽に活性液を作ることができます。



## 1 色が薄くて使いやすい

- 完成した活性液の色が薄いので色が付きにくく、家庭内の掃除や消臭に使用可能。



## 2 溶けやすい

- 粉状なので、水に溶けやすい。
- 糖蜜のような液だれ無し！
- 冬場でもラクラク溶ける。

## 3 バツグンの発酵力

- EMが好む成分をバランスよく配合。
  - EMが良く増えるので、常温でも良く発酵！
- ※ 常温は25℃程度です。



750g(50ℓ用)のみ  
専用スプーン付き

中袋(750g)で  
50Lの活性液を  
作ることができます。  
2Lペットボトル/  
25本分

希望小売価格  
<750g / 中袋> 1,650 円 (税込)  
<150g / 小袋> 550 円 (税込)  
<3kg / 大袋> 5,500 円 (税込)

### < 使用量の目安 > — 善玉菌のエサを使ったEM活性液の作り方 —

#### 善玉菌のエサ

専用スプーン  
すりきり2杯 (30g)



水

#### EM・1

市販の計量スプーン  
大さじ2杯 (30ml)



よくまぜる！



#### 発酵させる

(夏は約1週間)  
(冬は約2週間)

つくってから2～3日は  
暖かいところに置きましょう。  
(30～40℃がベスト♪)

完成！！



※1ヶ月以内にお使い下さい。

# ハウスクリーニングに大活躍！ 善玉菌のエサで白いEM活性液を作ろう！！

## EM活性液の作り方

### ■ 用意するもの (2L分)

- ・ EM1：30cc (大さじ 2 杯)
- ・ 善玉菌のエサ：30g (付属のスプーン 2 杯または大さじ 4 杯)
- ・ 水：約 2L
- ・ きれいに洗った 2L のペットボトル：1 本
- ・ ジョウゴ、ボウル



大さじ1杯は15ml



付属スプーン1杯は15g



EM1 500ml



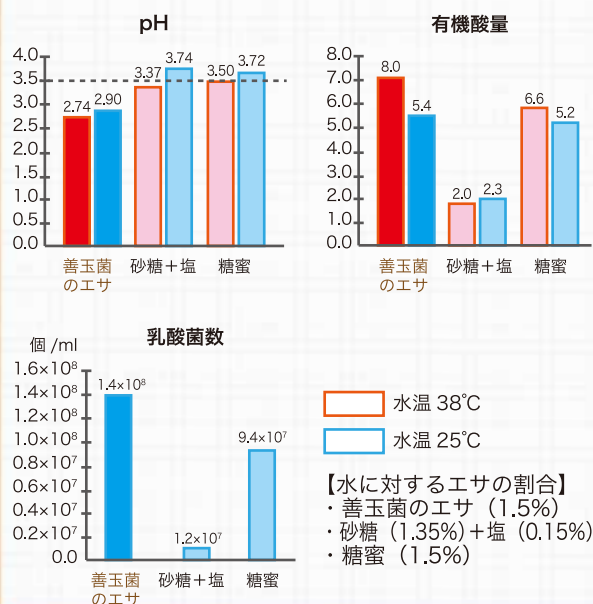
善玉菌のエサ中袋 750g



### ■ 作り方

- 1) ペットボトルの中に 2/3 くらいまで水を入れておく。
- 2) 善玉菌のエサと EM1 を入れる。
- 3) ペットボトルの肩の位置までお湯を注いでよく振る。  
※善玉菌のエサは水温が 25℃でもうまく発酵しますが、38～40℃の水温の方がより失敗が少ないです。
- 4) しっかりフタをして、暖かい場所に置く。  
※初期の温度管理が大事！仕込み開始から 24～48 時間は水温 40℃を保つようにすると EM 培養がうまくいきます。
- 5) 2～3 日後、ガスが発生してくるので、フタを緩めてガスを抜く。ガスを抜き終わったら、キャップはきちんと閉める。  
※ガスが発生してきたら毎日ガス抜きをしてください。
- 6) 夏場は 1 週間、冬場は 10 日～2 週間程度で完成。  
※完成した EM 活性液はなるべく早くご使用ください (完成後 1 ヶ月以内)。

善玉菌のエサを使用すると、pH がより低く、有機酸(有用成分)量が多く、水温 25℃でも安定して品質の高い活性液をつくることができます。



## 《できあがりの目安》

### におい

仕込み時の甘い香りが甘酸っぱい発酵臭になったら完成。



### 色

仕込み時と完成時は余り色の变化はありませんが、若干透明度が増します。



### pH 値

pH 値が 3.5 以下になれば完成。

